

2022年度 第3回 共同教化部会（仮称）議事要旨

Zoom 会議

1 日 時 2022年10月18日(火) 13時30分～16時00分

2 会 議 各 web 会場

3 委 員 藤川 秀行（近江第6組 託仁寺 主査） 河野 恵嗣（石東組 善徳寺 副主査）
東 美恵子（近江第1組 唯傳寺） 保木 円（近江第26組 浄立寺）
黄楊川 淳（丹波第1組 満林寺） 治田 裕臣（因伯組 緑浄寺）
藤枝 良太（因伯組 専證寺）
教務所 渡邊 晃（ 教区駐在教導 ） 赤松 崇磨（ 教区駐在教導 ）

4 確認事項

- ・第2回議事要旨について確認の上承認された。随時教区 HP に掲載する。
- ・第3回進行・議事録作成→主査

5 協議事項

▼共同教化部会チラシについて

- ・表面「れからの」→「これからの」に修正
- ・鷺音くんのイラストを挿入。問い合わせ先を裏面下部に記入。
- ・コスト面などを考慮し、ネット印刷に発注。来月全寺院発送予定。
- ・同封案内文書は白黒で、チラシの共命鳥と同じものを使用。共同教化部会の表記については正式名称を駐在が確認後訂正する。画者紹介は最下部に表記。

▼組訪問について

- ・訪問地区候補案
丹波1組・近江6組・石東組・若狭地区などが挙げられた。理由としては部会員が所属する組の方が良いこと、初めての試みということもあり、受け入れてくれる側の理解が得やすいということ。
- ・来年2月の組長・門徒会長研修会の様子を見て、要望のある協力が得られる組を決めていくことも考えられる。
- ・いずれにしても訪問して何を話すのか、その内容や話の切り口が定まらないことには依頼しにくい。
- ・以上のような協議の結果、来年4月に丹波1組を訪問することに決定。組内住職には内諾済
- ・今後は実施に向け、実施組との事前の打ち合わせを持っていく。以下次回協議事項
 - ✓部会員は全員で訪問か？一部か？ ⇒ そもそも小さな組なので一組自体が少人数。
 - ✓全員で座談をするのか？別れて座談をするのか？
 - ✓誰に来てもらうのか？ ⇒ 各寺院から一人とか。いろいろな会の長とか。
 - ✓案内状は誰が出すのか？ ⇒ 組が参加者に出す？部会が出す？
 - ✓謝礼はどこに払う？ ⇒ 組に払う？会所に払う？
- ・教区内全地区を広く訪問するのではなく、まずは丹波1組との訪問協議を丁寧に進め、その内容を広報・共有していくことで、広がりが生まれることを期待。

▼推進員教習懇談会について

- ・当事業は前身の「門徒・推進員等小委員会」から継続して実施されてきた事業であり、推進員教習実施の奨励を目的に開催されてきた。当部会は前年度より各組の「同朋の会教導」を対象にした事業を協議してきたことや、任期ごとに交代する組長だけでなく、組教化を継続して担っていただく教化担当者との関係の構築を意識してきた経緯もあり、当事業の枠内で実施を計画してきた。しかし予算規模がそうした形での開催を想定しておらず、また来年5月の実施は他事業との兼ね合いもあり、日程的にも困難が予想される。会議後主査・副主査・駐在が実施の可否について協議、次回報告。
- ・来年度事業として、組教化担当者を対象にしたものを計画

■次回会議について

2022年11月14日(火) 13:30～16:30

ZOOM開催